



はっぴー広場でのパフォーマンス



72団体が模擬店を出店



フィナーレを飾る後夜祭



正門前の巨大布絵



お楽しみ企画が目白押しのメインステージ

は、2日間の来場者数は、毎年恒例となった目玉企画「お化け屋敷」で

運営することができました。そして、毎年恒例となった女装コンテストや、長久手ト

ラパリスさんの登場など老若男女が楽しめるステージを

「Music Stage」も1000人を超える来場者数を記録し、大盛況でした。

ステージでは、恒例となった1日目はスペシャルゲストにザ・クロマニオンズさんを迎

え、体育館の中は一瞬で熱狂の渦に巻き込まれました。また、愛知県内外を問わず人

気のインディーズバンドを呼んだ無料ライブハウス企画「Music Stage」も1000人

を超える来場者数を記録し、大盛況でした。ステージでは、恒例となった女装コンテストや、長久手ト

ラパリスさんの登場など老若男女が楽しめるステージを運営することができました。そして、毎年恒例となった目玉企画「お化け屋敷」で

過去最高の来場者数を記録

長久手キャンパス  
テーマ「HEAR+」

淑楓祭2日間を通し、普段の愛知淑徳大学とは違った景色を創りだしてくれた各装飾物。なかでも、淑楓祭の入り口から見える正門装飾や25mプールと同じ大きさの巨大布絵、ヘッドポトルキャップを使ったモザイクアートは圧巻でした。

1387人を記録し、昨年の2倍以上のお客様に淑楓祭の目玉企画を楽しんでいただくことができました。淑楓祭の最後を飾る後夜祭では、お笑いゲストのハマカーンさんを迎え、毎年恒例のバルーンドロップなど、最高の形でフィナーレを飾ることができました。

大学祭実施のための準備として、本郷駅でのバス乗車マナー向上についてのビデオ配りや実行委員で地域清掃活動や近隣の方々への挨拶回りなどを行いました。少づつではありますが、地域の皆様に愛される淑楓祭に成長していることを実感しています。

この結果、第36回淑楓祭は2日間で2万1510人もこの過去最高来場者数を記録し、大成功で終わることができました。

第36回淑楓祭を創り上げることに協力して頂いた関係者の方々、地域の皆様、団体様、お客様に対して実行委員一同心から感謝申し上げます。

レポート  
REPORT

11

大学  
第36回淑楓祭  
10/29(土)・10/30(日)

長久手キャンパス・星が丘キャンパス  
合同テーマ「EAR+H(アース)」  
※両キャンパスの大学祭実行委員長による淑楓祭のレポートです



地域の方々も多数ご来場

今年度の淑楓祭、星が丘キャンパスは、キャンパステーマに「ワールドトラベル」を掲げ、例年より規模を拡大して開催しました。星が丘キャンパスの定番となった階段装飾

や大きな地球儀がお客様を迎え、まるで世界旅行に出掛けているかのようなたくさんの装飾物が構内を華やかに彩りました。

今回、新しい取り組みとしてメイン企画を巨大迷路とお化け屋敷の2つに増やし、さらにサブ企画として子どもが思いきり遊べる子ども広場を企画しました。

テーマをモチーフにしたわかりやすいストーリーを工夫し、2日間ともお客様が途切れることなく大好評で、すべての年齢層の方に楽しんでいただきました。また、もう1つの目玉は模擬店の開催

場所を増やした模擬店2ヶ所同時開催です。場所が増えたことで参加団体も増え、例年以上の盛り上がりとなりました。

星が丘キャンパス  
テーマ  
「ワールドトラベル」

今年度の淑楓祭、星が丘キャンパスは、キャンパステーマに「ワールドトラベル」を掲げ、例年より規模を拡大して開催しました。星が丘キャンパスの定番

となった階段装飾や大きな地球儀がお客様を迎え、まるで世界旅行に出掛けているかのようなたくさんの装飾物が構内を華やかに彩りました。

今回、新しい取り組みとしてメイン企画を巨大迷路とお化け屋敷の2つに増やし、さらにサブ企画として子どもが思いきり遊べる子ども広場を企画しました。

テーマをモチーフにしたわかりやすいストーリーを工夫し、2日間ともお客様が途切れることなく大好評で、すべての年齢層の方に楽しんでいただきました。また、もう1つの目玉は模擬店の開催場所を増やした模擬店2ヶ所同時開催です。場所が増えたことで参加団体も増え、例年以上の盛り上がりとなりました。

住宅街の中での大学祭開催にも関わらず、ご理解とご協力をしてくださる近隣住民の皆様へ感謝の気持ちを伝えるために、毎月1回の地域清掃活動や挨拶回りをを行い、その他にも地域の小学校や児童館と積極的に交流し、一緒にごみ拾いをするなど地域活動に力を入れました。こうした活動を毎年継続していることもあり、今年度も大学祭期間中の苦情は0件でした。地域の方々に愛される淑楓祭に成長しつつあることを実感しています。

これらの結果、来場者数は1万1千人を突破し、これまでで最高の盛り上がりとなりました。なお、今年度の大学祭で発生した利益の一部は、東日本大震災の被災地へのお見舞金として贈らせていただきます。

淑楓祭を共に創り上げてくださった関係者の方々、団体様、お客様に対し、実行委員一同心より感謝申し上げます。



キャンパスを彩る装飾



表現文化コンクールの公開審査



学生たちの個性が光る模擬店



観客を魅了するチアリーディング部

# 中学校 沖縄：研修旅行 11/2(水)～11/5(土)



首里城公園内にある守礼の門



元ひめゆり学徒隊の上原さん



沖縄の伝統工芸・紅型染め



サトウキビの収穫に奮闘

2日目は、研修旅行の最も大きな柱である「平和学習」。元ひめゆり学徒隊の上原さんのお話に時に目を潤ませて真剣に聞き入りました。「戦争を起すのが人間なら、なくすのも人間」という上原さんの言葉は多くの生徒の心に沁みしました。その後ガマに入りましたが、一寸先もおぼつかない暗闇の中で、砲弾の音にさらされて暮らす恐怖を「ほんの一端でしょうが」追体験できたと思います。ひめゆり平和祈念資料館で食いつまむように「証言」を読む生徒たちの姿が印象的でした。

**大いに学び楽しんだ  
充実の4日間**

3泊4日の沖縄研修旅行は1日ごとにテーマを決めて取り組んでいます。

初日は「体験学習」。それぞれが希望に従って紅型染めや漆喰シーサー作り、サトウキビの収穫やカヌー・シーカヤックなど沖縄ならではの体験に挑戦します。



悲愴な沖縄戦の話に聞き入る

大きな怪我や病気がなく、天気も最終日を除き何とか持ち堪えました。様々な顔を持つ沖縄を大いに学び楽しんだ充実の4日間でした。

3日目のテーマは「沖縄の自然や文化・歴史に触れる」。海洋レジャーセンターではグラスボートから見える亜熱帯のサンゴ礁や色鮮やかな魚の群れに歓声を上げ、世界遺産の首里城やグスクでは沖縄が特異な歴史を持つ地域であることを再認識しました。また、普天間基地に隣接する佐喜眞美術館では、館長さん夫妻の熱い語りにより心を動かされました。沖縄の過去の歴史を知った私たちがこれからどう平和や基地の問題と向き合っていくか、大きな宿題をもらったと感じています。



さて、効率よりも手仕事で作りに上げる修学旅行は「切実さ」と「実感」を生みます。事前学習は5月からスタートしています。見どころを一人一ページずつ調べてHRで発表します。自分が調べた場所は特に思い入れが強いものです。「よく知ってるね」と声をかけると、

## 切実に感じること

4泊5日の修学旅行は北九州が中心です。柳川・吉野ヶ里遺跡・雲仙・原城址・阿蘇・草千里・長崎・太宰府天満宮・九州国立博物館。長崎では一日半を過ごします。半日は、被爆者講話(下平作江さん)と平和セレモニー。自分たちで行程を考え、長崎での自由研修は「一日では短すぎる」と後悔とともに語られます。

「体験学習」という言葉ではなく、くりきれない陰影を持つ一つひとつの行事は記憶され、それぞれの中で発酵し、様々な場面を姿を変えて登場することでしょう。



戦争体験を伺った下平さんに花束贈呈

「〇〇ちゃんが調べたところですから」と周囲の生徒が答えます。「共有された記憶」も大切な旅の楽しみです。

帰路の新幹線で1時間近く全員が取り組んだ俳句・短歌・作文など多種多様な表現が一人ずつの「回限り」の体験を物語っています。

「...どれも不要なものではなくて、全部満喫しました。雲仙の災害や原爆などいろいろ考えさせられました。名古屋と違って海がすぐ近くにあって、眺めがよい場所が多く、たくさんの感動がありました。みんなの生活もやっと慣れてきた頃に最終日。一瞬も無駄にしないように楽しもうとしました。(生徒感想より)。

# 高等学校 九州：修学旅行 10/24(月)～10/28(金)



中華街でおいしい食事を満喫



情緒あふれる柳川の舟下り



平和セレモニーで平和への祈りをささげる